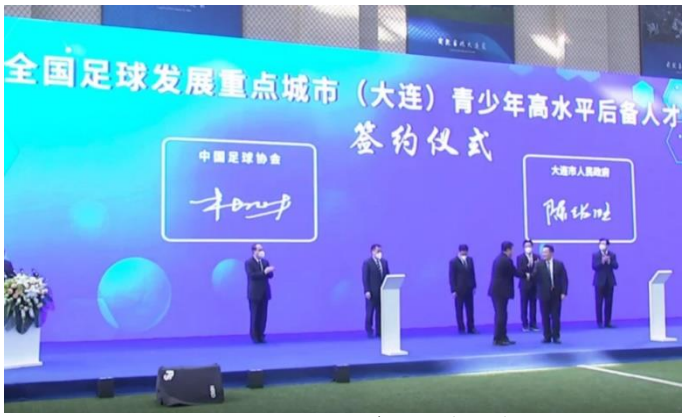
海外レポート	中国　大連

国家レベルのサッカートレーニング施設（北部）が大連に

趙　万利

今年の１月 10 日、中国サッカートレーニング施設（北部）の開所式が行われました。この施設は、各レベルのナショナルチームが季節を問わず１年を通して試合が行えるよう、「中国サッカー改革発展全体計画」に基づき、大連（北部）と南部（海口、2022 年６月 22 日開設）の２カ所に建設されました。



【中国サッカートレーニング施設（北部）の開所式（参照：腾讯网HP）】

＜大連の施設は２カ所で構成＞

大連の施設は、ユースと青少年の２つの拠点で構成されています。宿泊、飲食、フィットネス、リハビリ、教育、会議施設などを備え、計 50 カ所に上る競技会場があり、１日 1,500 人近くの選手の利用が可能となっています。

先述のとおり、中国には国家レベルのサッカー施設が２カ所開設されており、そのうちの１つが大連となったのは、大連市がこれまで“サッカーの街”としての存在感を対外的に広くアピールしてきた経緯があるからだと推察しています。サッカーは大連市政府や市民の大きな関心事です。多くの熱狂的なファンがいて、有名選手を追いかけ、応援しています。現在、大連には 2,700 以上のサッカーチームがあり、サッカー人口は 40 万人に達し、毎年７万近くのアマチュアサッカーの試合が開催され、30 万人以上が参加しています。このことから大連でサッカーが非常に重要視されていることが分かります。

さらに、大連には、中国サッカーを見ている人なら誰でも知っている国内最強のサッカーチームの１つ「大連実徳チーム」を輩出し、その後は「大連万達チーム」、「大連一方チーム」等たくさんの優秀なチームが育ってきました。2022 年、大連では８つの全国サッカー大会が行われ、10 億元（約 192 億８千万円）以上の売り上げをたたき出し、サッカーは大連経済の発展に大きく貢献してきました。

【大連実徳チーム（参照：网易订阅 HP）】

また、当施設の開所式では、中国サッカー協会と大連政府が、大連がサッカー発展の重要都市として青少年やスタープレーヤーの育成強化を図ることについての共同協定に調印しました。

【参照：以下中国語記事】

- 朗報!二つの国家級サッカー基地が大連に定着
- 中国サッカートレーニング施設（北部）が大連で開設
- 中国北部のサッカー施設は、なぜ大連にあるのか？
- 中国における青年サッカーリーグ大会組織計画の発表